

市記入用

指定管理者評価シート(第1次評価)

所 管 課	市民環境部 文化・観光・スポーツ課
評価対象期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

1 指定概要

施設概要	名 称	知明湖キャンプ場
	所 在 地	川西市黒川字落合381番地
	設置目的	野外における活動を通じて、健全な心身を養うとともに、観光の推進と地域の振興に資する。
利用料金制	非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ 完全利用料金制	
指定管理者	名 称	一般財団法人一庫ダム湖周辺環境整備センター
	所 在 地	川西市中央町12番1号
指定管理業務の内容	指定管理の業務内容を明確に記入してください。 1. 知明湖キャンプ場の設置目的を達成するための事業の実施に関する業務 2. 知明湖キャンプ場の使用許可、使用制限、使用許可の取消等に関する業務 3. 知明湖キャンプ場の使用料の徴収及び減免に関する業務 4. 知明湖キャンプ場の使用料の還付に関する業務 5. 知明湖キャンプ場の施設及び附属設備の維持管理に関する業務 6. その他知明湖キャンプ場の設置目的を達成するため市長が必要と認めた業務	
指定期間	平成26年4月1日～31年3月31日	

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
1 施設の設置目的の達成に関する取組み【有効性】	A
(1) 施設の設置目的である事業運営の達成	A
事業計画に則って施設の事業運営が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果が得られているか。	A
利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための取組みがなされ、その効果があったか。	A
施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。	A
〔所見〕	
事業計画に基づき効果的な事業が実施されていた。また、パンフレットやホームページ等を活用して積極的な広報活動が図られており、魅力ある自主事業の開催するなど、集客に向けた取組みが図られている。	
〔改善項目〕	
周辺地域の特性を有効活用することを検討するなど、利用者への魅力発信に努められたい。	
(2) 施設の利用状況及び事業への参加状況	A
施設の目的に則って、有効に活用(利用)されていたか。	A
実施された事業への参加者数の増が図られたか。	A
〔所見〕	
市内小学校の里山体験学習に協力するなど施設の目的に沿った利用の促進に努めている。また、利用者満足度を高めるため管理施設の工夫により、天候に左右される利用者数への影響を少なくする努力が図られている。	
〔改善項目〕	
周辺の自然や施設を活用した、より集客が図れる自主事業を実施することや、老朽化した施設の整備・メンテナンスを適切に行っていく必要がある。	
(3) 利用者の満足度	A
利用者からの苦情に対して十分な対応がなされたか。	A
利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られたか。	A
利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。	B
その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	B
〔所見〕	
リピーターが多いことから利用者の満足度は高いと評価できる。また利用者への迅速な苦情処理や施設の利便性を図るためのサービス、注意喚起に努めている。	
〔改善項目〕	
より一層の利用者のニーズの把握に努め、利便性の向上を図る必要がある。また、施設の老朽化は利用者の満足度を低下させるため、計画的に施設のメンテナンスを進める必要がある。また、平日の利用者増加に向けた活用方策について検討する必要がある。	

評価項目及び評価のポイント	評価レベル
2 効率性の向上に関する取組み【効率性】	A
(1) 経費の節減	A
施設の管理運営に関し、経費を効率的に節減するための十分な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるような工夫がなされたか。	A
<p>[所見]</p> <p>利用者数に応じての職員配置や高熱水費の削減に努めるとともに、業務の一部をシルバー人材センターや地元楽生会に委託するなど経費の削減が図れている。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>施設の継続的な整備やメンテナンスにより光熱水費等の更なる経費削減に努める必要がある。また、利用者にも節水・節電等や施設の適切な利用方法の周知徹底を引続き図ること。</p>	
(2) 収入の増加 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収入を増加するための具体的な取組みがなされ、その効果が得られたか。	A
<p>[所見]</p> <p>販売用食材のレパートリーを充実させるとともに、薪・炭等の販売により利用者の利便性を図ることで利用料金収入の増加が図れている。また、こまめな施設の巡回・清掃・修繕が行われ利用者の満足度を高める努力が図れている。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>利用者増を図るため、市と連携及び調整し施設・設備を計画的に更新していく必要がある。また、より一層の食材等の販売品目の充実や施設の清掃等、利用者の満足度を高めるよう努力すること。</p>	
(3) 収支のバランスなど 利用料金制を採用している場合のみ評価	A
収支のバランスが適切であったか。	A
経費の効果的、効率的な執行が行われたか。	A
収支の内容に不適切な点はなかったか。	A
<p>[所見]</p> <p>天候等の外的要因により利用者数や利用料の増減はあるが、経費削減に努めているとともに、利用者・利用料金・物販とも低い額ではあるが増加しており、経営努力が認められる。</p>	
<p>[改善項目]</p> <p>より一層の広報活動を図るとともに、魅力ある自主事業や物販の充実等により来場者を増やし収入の増加を図るよう努めること。</p>	

評価項目及び評価のポイント		評価レベル
3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み〔適正性〕		A
(1) 管理運営の実施状況		A
施設の管理運営には、適切な人員配置がされたか。		A
業務に必要な研修・教育が適切に行われたか。		A
施設の維持管理が適切に行われたか。		A
指定管理者の提案による新たな取組みは実施されたか。		A
〔所見〕		
利用者に応じた人員配置が行われている。また、接遇や安全講習を行うなど職員の資質向上が図れている。施設管理においても定期的な清掃・草刈等により利用者の満足度を高めることに努めている。		
〔改善項目〕		
今後とも市と協議・調整を行いながら、適正な施設の維持管理に努めること。		
(2) 個人情報の保護、安全対策、危機管理体制、平等利用など		A
施設の設置目的に応じた効果的な利用者への情報提供・広報活動が十分になされたか。		A
施設利用者の個人情報の取扱いが適切に行われたか。		A
日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。		A
防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。		A
事故発生時や非常災害時の対応が適切であったか。		A
利用者を限定しない施設では、利用者が平等に利用できるよう配慮されたか。		A
利用者が限定される施設では、利用者の選定が公平で適切になされたか。		A
〔所見〕		
様々なメディアを活用した広報活動が図れている。また、利用者の個人情報管理や安全対策として気象情報や火気の取扱い等について注意喚起するとともに、怪我等の対応として近隣病院との連携がされており、利用者に対応が図れている。		
〔改善項目〕		
管理運営や利用者に対して安全対策のため、早急に危機管理体制マニュアルを作成する必要がある。		
総 合 評 価		
〔所見〕	評価ランク	A
周辺の観光資源や交通機関との連携、魅力的な自主事業の展開により適切な事業の運営が図れている。それに伴って、利用者数・使用料収入・物販も増加していることは経営努力として評価できる。		
〔改善項目〕		
収支バランスを図るため、魅力的な自主事業の実施や周辺の集客事業への積極的な参加など、利用者数及び使用料収入・物販の増加により一層努められたい。		